

2022年6月20日

甘肅省蘭州市の農薬工場、上海市の化学工場で爆発、火災事故発生

1. 甘肅省蘭州市の農薬工場で爆発事故発生

6月16日18時58分頃、中国内陸部・甘肅省蘭州市蘭州新区秦川化学団地にある濱農科技有限公司の污水处理プラントで爆発事故が発生しました。爆発事故直後の映像では、白煙が立ち上っています。また、事故現場周辺には爆発で飛び散ったとみられるがれきが散乱しています。



爆発直後の映像

消防局の消火活動により既に鎮火しており、引き続き地方応急管理部署が救急活動を行っています。現時点で、工場の従業員8人が負傷し、6名が行方不明になっています。

濱農科技有限公司は2020年8月5日に設立され、主に農薬中間体や農薬製品の製造販売を行っています。爆発の発生した設備は、試運転の途中で、高温・高圧の蒸気ダクトが数多く配管されており、可燃物も保管されていたということです。

地元当局は行方不明者を捜索するとともに、事故の詳しい原因を調べています。

現在、当該会社の扱う弊社に関連する案件は無く、影響はないことが判明しています。また、近隣の工場に確認したところ、事故現場から離れているため、影響はなく、通常通り稼働中とのことです。

## 2. 上海市の Sinopec 上海工場で火災事故発生

6月18日午前4時頃、上海市金山区にある Sinopec 上海のエチレングリコール工場一帯で複数の火災事故が発生し、少なくとも死亡者1名、負傷者1名が確認されています。



上海の消防当局によると、金山区や奉賢区などから救助隊が現場に派遣され、火災は現地時間の午前9時ごろに鎮火したということです。当局が引き続き救援活動を行い、事故原因についても調査中です。

Sinopec 上海の2021年年報によると、エチレングリコールは同社の主要製品のひとつで、同社のエチレンオキシド/エチレングリコール設備の生産能力は52.5万トンです。2021年のエチレングリコール生産量は15.07万トンであり、2022年には10.3万トンを生産する計画でした。

今回の事故の影響を受けて今後、地方安全検査が始まる可能性がありますので、引き続き情報収集に努め、新しい情報を入手しましたら、ご報告いたしますので、よろしくお願いいたします。

### 《お知らせ》

6月30日（木）、7月1日（金）に富山県民会館で開催される「日本プロセス化学会 2022 サマーシンポジウム」の企業展示会に、出展いたします。皆様のご来場をお待ちしております。



以上